

“傘で雨を迎える”学生発プランターが商品化へ コンクリート業界が産学連携で手掛ける「プランターコンテスト」開催 茨城発プロジェクト、未来のコンクリート業界を担う若手を創出へ

地域社会のインフラを守るため、災害に強いプレキャストコンクリート製品およびマンホールの開発・製造をおこなう小河原セメント工業株式会社（本社：茨城県水戸市、代表取締役：小河原 隆次）は、2025年7月14日(月)、学校法人リリー文化学園 専門学校文化デザイナー学院（建築設計デザイン学科）にて開催された「プランターコンテスト」に審査員として参加いたしました。本コンテストは、当社代表が委員長を務める茨城県コンクリート製品協同組合品質技術委員会が主催となり、学生の創造力と企業の技術を結び付けることで、コンクリート業界の認知拡大、素材の魅力の啓発、そして将来的な人材採用への貢献を目的とした産学連携の取り組みです。



学生の創造力と産業技術をつなぐ、6年目の実践型プログラム「プランターコンテスト」

「コンクリートを身近に感じてもらい、興味を持ってもらいたい」という思いから始まった「プランターコンテスト」。このプログラムは、建築を学ぶ学生にコンクリートの特性や魅力を実体験を通じて学んでもらい、将来的な業界理解や人材育成につなげることを目的に2020年からスタートし、今年で6年目を迎えました。

今年、『コンクリートによって、プライベートな空間を癒し彩る』をテーマに、建築設計デザイン学科の学生8名が、コンクリートの特性を活かしたプランターデザインに挑みました。学生たちは、用途やターゲットを明確に設定しながら、独創的かつ実用的なプランターデザイン案を生み出してきました。審査は、茨城県コンクリート製品協同組合品質技術委員会の委員5名が担当し、デザイン性だけでなく、強度・耐久性・安全性など複数の観点から評価し、「コンクリートで実現可能かどうか」も重視されました。

1作品が「優秀賞」に選ばれ、優秀賞の作品は、コンクリート製作の特別授業としてカリキュラムに組み込まれ、2025年12月に学校内で販売される予定です。



「プランターコンテスト」審査の様子

雨を集め、育てるプランター「Rain Collect」

今回選ばれた優秀作品は、雨を集め、育てるプランター「Rain collect」です。“雨を避けるもの”ではなく、“雨を向かい入れる”という逆転の発想をコンセプトとし、雨水を利用し植物を育てるための器としてデザインされました。学生の自由な発想が形になったこのプランターは、「傘」をイメージして造られ、「傘の柄」は空洞があり、水が通るようになっています。この独創的なデザインと、コンクリート製造工程における現実性や、強度・耐久性といった安全面、そして今回のテーマである“誰かの空間を癒す器”としての視点も高く評価され、優秀作品に選ばれました。

選ばれたプランター「Rain Collect」は、2025年12月の販売に向けて、製作が開始されます。9月には、当社が文化デザイナー学院を訪問し、特別講習会を行います。当社の代表取締役小河原隆次がコンクリートを型に流し込む工程や、型枠から取り外す際の注意点などを実演形式で指導します。これにより、学生は、実際の製作工程を体験しながら、コンクリートという素材の特性や扱い方について、実践的な知識を深めることができます。

また、自ら設計したものが「商品」として形になり、販売されるというプロセスは、ものづくりの責任や達成感を実感できる貴重な経験となるとともに、販売することで、学びの成果を社会に届ける第一歩となります。

審査委員コメント

見た目が「傘」という印象的なデザインと、雨を“避ける”のではなく、“迎え入れる”という発想に驚きました。雨水を取り込み、植物を育てるといった機能性を備えた設計は、非常に実用的で素晴らしい作品です。

さらに、コンクリートという素材の特性を理解しながら、構造的な安定性や製造工程への配慮まで考えており、学生ならではの視点と、専門的な視点を持ち合わせた提案でした。将来、学生の皆さんが、建築・デザイン分野で活躍していくことを期待しています。(小河原セメント工業 代表取締役 小河原 隆次)

今回はじめて審査員として参加させていただきました。学生のアイデアに込められた意図やこだわりを直接聞くことができ、完成した物がどのような場で使われるのかを想像し期待感が膨らみました。今回のコンクリートプランターのプレゼンでは、コンクリートの無機質でシンプルな質感を活かし、他にはない独創的なデザインが多く提案され、とても面白く印象的でした。見た目だけでなく、素材の特性を踏まえたデザインもあり、学生のユニークな発想に感心しました。(小河原セメント工業 営業部 I・A)

学生の創造力を業界の未来へつなぐ

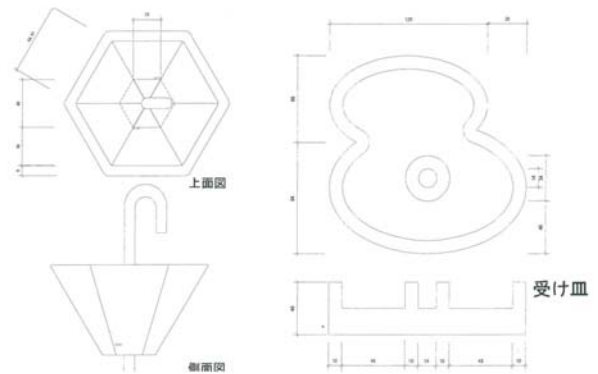
プランターコンテストを通じて、「自らのデザインが現実の商品として形になる」という貴重な体験を重ねるこの経験は、建築・デザイン分野を志す学生にとって大きな励みとなり、同時に、コンクリートという素材や業界そのものへの理解と関心を深める機会だと思っています。

学生の皆さんには、こうした体験を通じて業界に興味を持ち、将来はコンクリート業界を支える一員として活躍してほしいと願います。

今後も当社は、文化デザイナー学院との連携を継続し、学生の柔軟な発想と業界の技術を結びつけながら、コンクリート業界の認知拡大と将来を担う人材の育成に努めてまいります。



優秀作品に選ばれた「Rain Collect」



「Rain Collect」の設計図

【会社概要】

会社名 : 小河原セメント工業株式会社

所在地 : 茨城県水戸市笠原町 1783-1

代表者 : 代表取締役 小河原 隆次

設立 : 1942 年

事業内容 : プレキャストコンクリート製造販売及びマンホール更生工事

企業 HP : <http://www.ogawara-c-i.co.jp/>



本件に関する報道関係者お問い合わせ先

小河原セメント工業株式会社 広報担当 : 井坂 (090-2438-1346)

TEL : 029-292-2618 MAIL : isaka@ogawara-c-i.co.jp